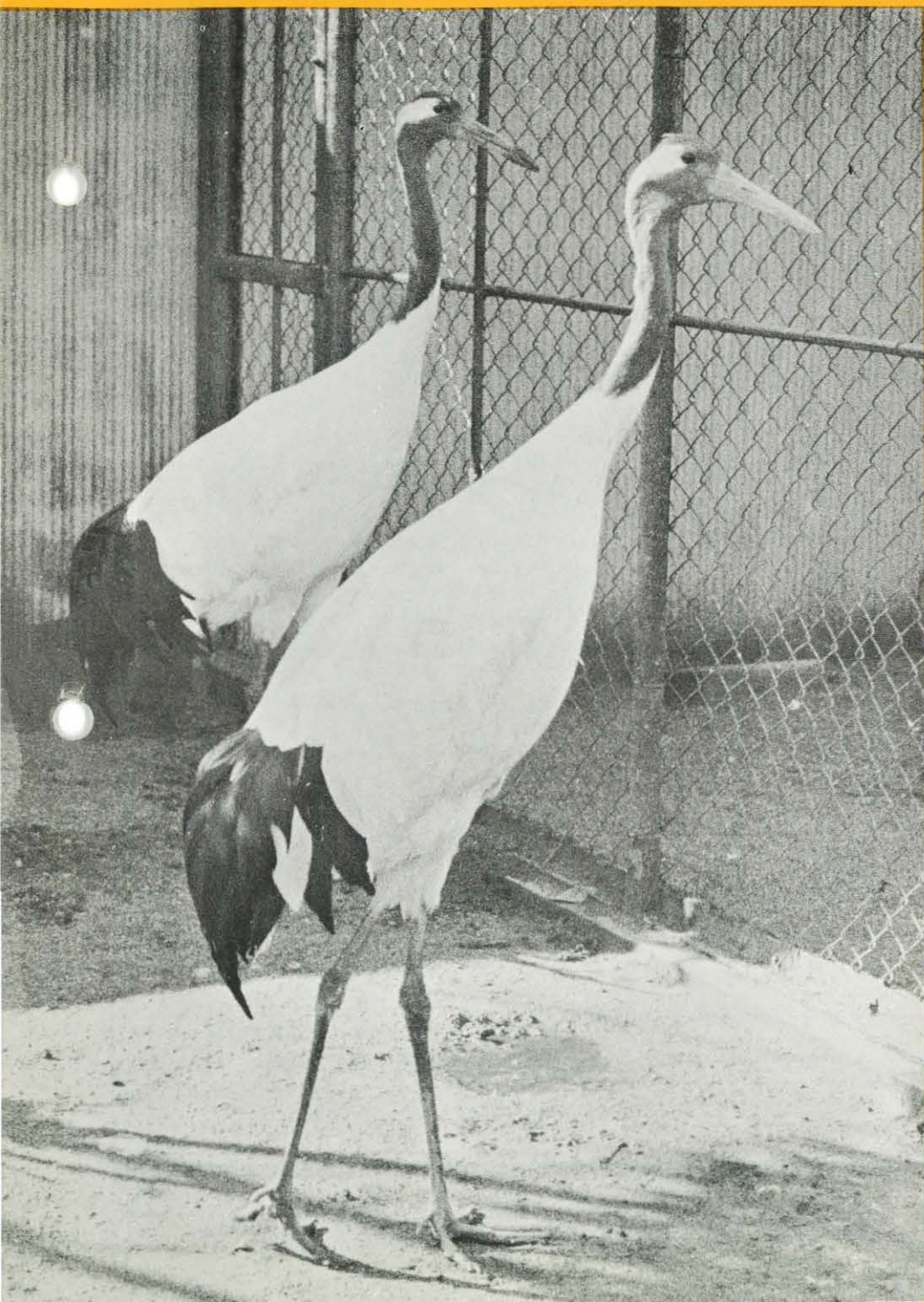


なきごえ



1975

3

大 阪 市
天王寺動物園協会

動物と私

福 貴 正 三

動物と私との結び付きは、天王寺動物園から始まったようである。それは、たしか大正6年の頃であったように思うが、四つ橋の近くの佐野屋橋筋に住んでいた私は、毎日のように祖母の背におぶされながら、マルキのアンパンを用意して、四ツ橋から木津・天王寺行のチンチン電車で揺られて動物園へ通ったものである。

8歳（芦池小学校・2年生）の夏休みになったとき、急に家業をやめ、一家揃って草深い田舎に移り住んだのである。そこは大阪府豊能郡南豊島村原田というところで、現在の豊中市原田である。この附近一帯は、その頃池あり、小川あり、雑木林もありといった夢幻境で、まったく大自然に恵まれた小動物達の楽園でもあった。ここで小学生時代を思う存分、昆虫達と親しむことが出来たのである。その後、南豊村穂積（現在の豊中市穂積で、阪急の服部駅の西方である）に定住することになり、ここで中学生時代を過ごしたが、低学年の頃は、暇さえあれば近くの住吉神社の境内と天笠川（現在の服部緑地公園の南方）へ昆虫採集に通ったものである。この頃の天笠川は、平常は水が流れておらず、両岸から雑木が覆いかぶさって、丁度ジャングルのようになっていたものである。

高学年になってからは、昆虫に熱中する一方、一般の動物にも興味を持ちはじめた。当時、朝日新聞に連載された昆虫学者である故横山桐郎博士の「動物園カメラ行脚」（これは後年、同博士著の優曇華という書物に収録されている）や、吉田平七郎先生が朝日カメラにのせられた動物園での動物の撮り方などの記事が大きな刺激となってか、科学画報や動物の驚異、動物の不思議といった書物を読みふけりながら、また天王寺動物園や、服部から徒歩で千里山遊園にあった動物園にもよく行ったものである。

その後、昭和12、3年の頃と思うが、シートンの動物記・全九巻が白揚社から内山賢次氏の訳著で出版され、頁の余白にまで描かれている動物達の画に（これは原著からのもので、現在では、絵画の著作権を所有している評論社刊、龍口直太郎訳の全8巻に収録されている）必酔しながら愛読したものである。また昆虫の先輩、故田中竜三氏に勧められて平岩米吉氏の動物文学会に入会したのも、その頃である。

昭和14年に恩師、戸沢信義先生にお願いして阪急電鉄に入社し、宝塚文芸図書館を振り出しに宝塚昆



虫館（宝塚ファミリーランド動物園所属）に28年間勤務したのであるが、この間、本業をおろそかにしては、ハドソン・ロンドン・キップリングをはじめとし、ウオルトン・ホワイト・ラバック・ジェフリーズ・マックスウェル・ウイリアムスン・ザルテン・ボンゼルス・シュナック・ミシエレー・ドラマン・バイコフ・ピアンキなどの作品に親しみ、可成り年をとった現在でも、自然と動物に関するノース・マーフィー・ボズワース・パラダイ・マーフィ・クラクソン・ダレル・デュアメル・カースンや、尾崎喜八・串田孫一などの作品に親しみ続けているが、近年、そのうちでもジェラルド・ダレルの作品に多大の感銘を受けたので、書名と訳著者、発行所と発行年月を記して御参考に供したいと思う。

- 積みすぎた箱舟—浦松佐美太郎—暮しの手帖社 35年4月、講談社文庫48年12月、
- 西アフリカの狩人—龍岡豊—筑摩書房43年2月 「現代世界ノンフィクション全集10」
- 動物の館—鈴木主税—至誠堂43年11月、
- ダレルの動物散歩—川口正吉—月刊ペン社 45年7月、
- 囁く国の動物たち—川口正吉—月刊ペン社 46年7月、
- 新しいノアの箱舟—渡辺栄一郎—芳賀書店 48年6月、
- アドベンチャーへの片道切符—佐藤百合子—評論社48年10月、
- 虫とけものと家族たち—池沢夏樹—集英社 49年8月、

（元、宝塚昆虫館勤務）

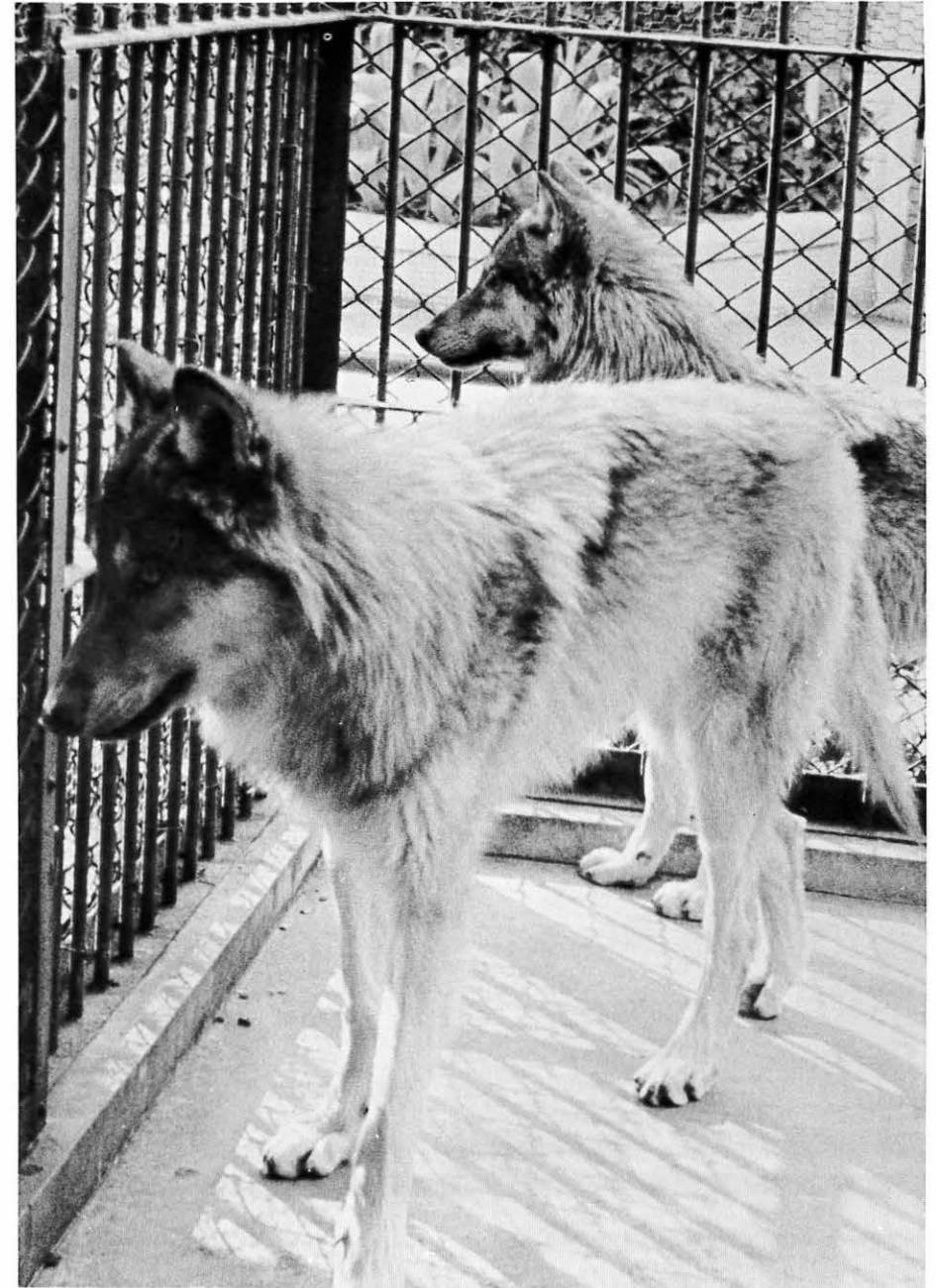
なぎごえ3月号もくじ

動物と私	2
シンリンオオカミ	3
動物園グラフ	4・5
ゴリラの病氣	6・7
天王寺のどうぶつたち(2)	8・9
動物相談室(12)	10
動物園ニュース	11

表紙の写真説明

“タンチョウ”

昨年夏に中国からめす（写真手前）がやってきて、長い見合いの末、2月から、同居に成功しました。夫婦仲もまづまづで、来年からの産卵に期待をつないでいます。



“シンリンオオカミ”

1月末にサンディエゴ動物園から贈られてきました。

顔つきも、性格も、動物園育ちのせいか大変おとなしく野生の猛々しさにやゝ欠けています。

動物園グラフ

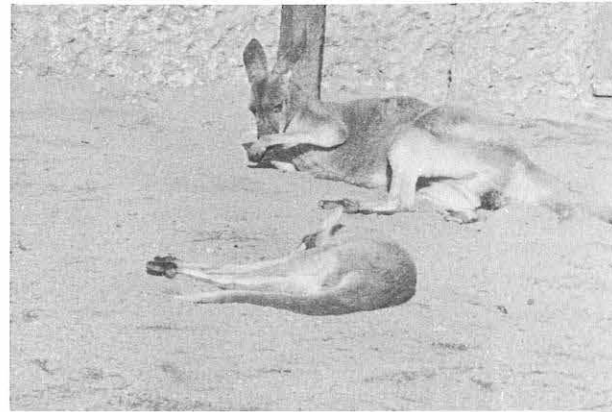
“カンガルーの赤ちゃん”

ポカポカ暖かくなってカンガルーの赤ちゃんも袋から出て
愛きょうをふりまいています。

今月は、かわいいカンガルー親子の、ようすを御紹介します。



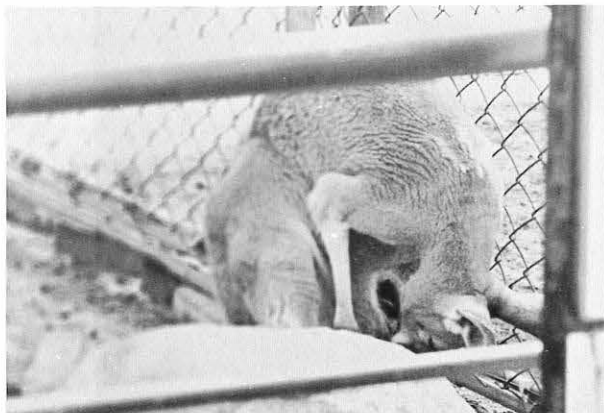
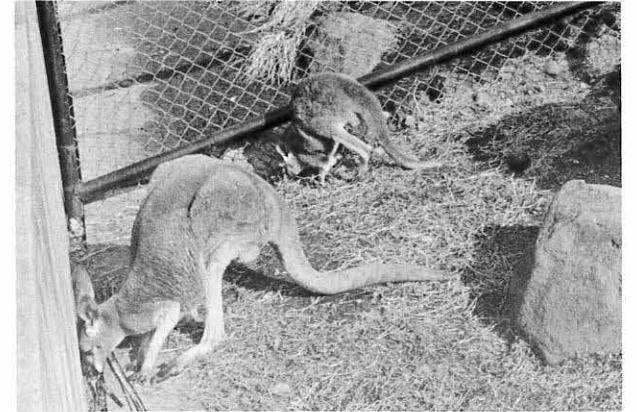
↑袋から顔と前足を出して
外のようすをのぞいている



↑お昼寝



← 親から離れて行動するように ↑
なったが、親が心配して子ども
ものそばにすぐかけよる



← 母親が袋を盛んになめている



←顔を出しはじめた頃



袋から出るところ→

1・2月の動物園日記

- 1/22. バーバリーシープの老オスがどこかで顔を強く打ったらしく、ひどく目の上をはれあがらせていますので薬を与えています。
24. ジャッカルが2度目の交尾をしました。
(妊娠期間62日)
26. タヌキ1頭の寄付がありました。
27. オリックスの老メス(14才)が死亡しました。
老衰に加えて寄生虫症が原因でした。
28. トラのタマ(メス)とライオンのタカシ(オス)

- が交尾をしました。うまくいけば、日本初のライガーが誕生するかもしれません。
30. ヤギが1頭(メス)生まれました。
- 2/1. サンディエゴ動物園からシンリンオオカミ1番が贈られて来ました。
オオアリクイのオスが出血性腎炎、カタル性大腸炎をおこして死亡しました。
4. インドガンが1羽死亡しました。
5. ケープペンギンが2羽共、卵を1コずつ産卵しているのが確認されました。
今まで別々に収容していたタンチョウヅルを同居

- させました。
6. カモシカ園が野犬に襲われて多数のカモシカたちが被害を受けました。
9. ヒグマの駆虫を行いました。
11. イノシシのメスが左後肢を跛行しているのを研究室のスクイジングケージに収容して治療を始めました。
12. クロエリハクチョウの卵は6コ共すべて無精卵でした。
13. 昨年誕生したフンボルトペンギンのヒナが惜しいことに死亡しました。

- 近畿ブロックの飼育者講習会が当園で行われました。
14. キバタン1羽の寄贈がありました。
17. ハツカネズミ41頭の寄付がありました。
18. サイクスザルが寒さのためか元気がないので研究室へ収容しました。
21. シマウマの仔が急性肺炎で死亡しました。
22. ケープペンギンが1羽抱卵を中止しました。卵は無精卵でした。
23. イワトビペンギンが産卵しました。
シュバシコウの巣材を7ヶ所の巣に上げました。

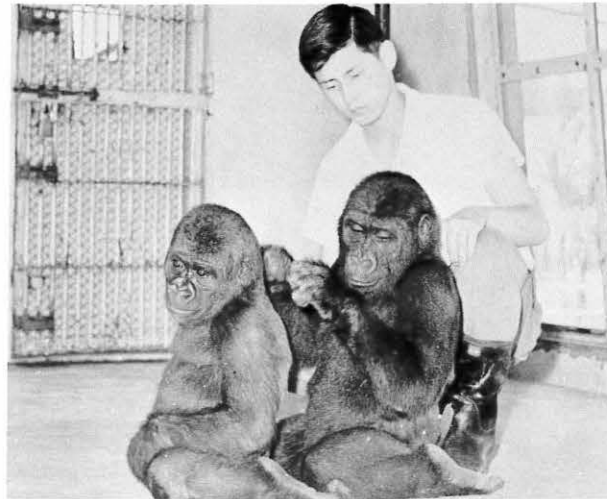
ゴリラの病気

その年の梅雨もようやく明けようとしていた。夏の強い日差しは、ようしゃなくアスファルト道路にたたきつけている。私はこの動物園から市場までのほんのわずかな道をつかれ切った体を連日はこんでいる。ゴリラのラリが食物を口にしなくなってもう3日、と言うのは、数日前突然強い下痢におそわれ、

そのしよう状も長く、なかなかおならなかった。そして少しづつでもたべていた食物は、ここ2、3日、ほとんどたべていない。にもかかわらずあい変わらず下痢は続いている。やがて少し口にしてははきだしてしまうようになった。投薬を続けながらジュースや乳酸飲料などで保っている状態になってしまった。

そして先日、検査をしたのんだ衛生研究所から検便の結果、サルモネラ菌による食中毒であることがわかり薬を

変え、クロマイ錠を6時間毎投薬することになり、私は泊りこみで治療に当ることになった。2日ほど続けると効果がではじめ、あれほど強かった下痢もどうやら峠をこえた様だった。しかしながらいぜんとして食欲がない。せっかくよくなりかけているのに、食物を取ってくれないことには回ふくしないではないか。なんとか食欲を取りもどそうと変化をつけるため、りんごの皮をむいてやったり又は小さく切ってやったり果物のかんずめなどあたえてみたのだが、最初は少しだけ口にするだけで後はもう見向きもしない。それだけでなく下痢でやせ細ってしまった体はもうすっかり元気をなくしてしまい、力な



く寝台の上に横たわるだけ。まだ入園して2年目の夏だから20kgにみたなくなっている。それでもなんとか食べてくれないことには死んでしまう。私は祈る様な気持で食物をもっていきゴリラ舎の錠を力なくあける。しかし又私はがっくりと肩を下げ戸を閉める。相棒のゴロといえはラリが元気がないために遊び相手がなく、私が入って行くと甘えてはなれようとしな。遊んであげたいのだが、今の私にはそれどころではなかった。市場の果物屋にならんでいるものは大体与えてはみたのだが、その時フト目につ

いた早生の青いりんごを買って帰った。硬くてすっぱいばかりの、あの初夏にでまわりりんごが、その時のラリを助けようとは思ってみなかったのです。

一山5つ 300円程でしたか？珍らしさも手伝って少しはたべるかもしれないと与えてみたところなんとそれだけ

は口に合ったのかよろこんで声をたてながらたべ始めたのです。あんなになにも食べなかったのに、たった一種類のりんごのみ食べたのです。りんごを一つたべたことが食欲を取りもどし少しづつ他の食物もたべわずかずつ回復してきたのです。ところがこの病気にはおまけがありました。と言うのは、胃腸が長い間正常に働いていなかったところへ、私もつい、食物を次々あたへたものですから、腹にガスがたまった様で2日ほどしてからどうも腹が異常に大きくなっているのに気が付き調べてみるとパンパンに張っているではありませんか。そんなに苦しんでいるようにも見受けられませんが、なんともおもし

ろいダルマになってしまったものです。これには運動をするのが一番と手を引いて歩かしては腹部をマッサージをしてオナラをだしてはそれをくりかえしてガスをぬいてやったのです。ラリにとって始めての大病、私にとっても始めての体験でした。その体験でゴリラの飼育のむづかしさ、特に心理面のナイーブさを痛感したのです。病気による心理的变化をも、読み取ってやるのが大切であると思ったのです。その後ラリはゴロに比べると胃腸は強い様で、あまり下痢などをすることはありませんが一度なると大変で食物を全然とらず、世話をやかすのです。昨年のものでしたか、風邪から下痢をともない、口内炎にもなり口あたりのいいものしかたべずおすしならたべるかもしれないと、バッテラを買って来て上に乗っているさばを取り除いてごはんだけをあたへてみたところ、やはりたべやすい様でよくたべました。そこで毎日すし屋に行くのもめんどうなのでこちらで御飯をたいてすしの粉を混ぜておすしの様にしたのですが、私の味付けが気にいらなく、全然食べようとはしないのです。仕方なく又すし屋に走りバッテラを買ってきたものでした。一方ゴロと言へば今までラリと対照的で胃腸は弱い様で、よく軟便になったり下痢になりやすいのです。ただ風邪を引こうが下痢を起こそうが、食欲が落ちることはまずなくて、下痢などで食物をひかえると口がさみしくなり、又満腹感がなくと心理的に不安になりイライラするらしく、自分の毛をむしったりして治療するのも薬だけでなく、よく遊ぶようにロープをいれたりぼろぎれをおもちゃにさせて、たいくつしない様にしてやる必要があります。それでも機嫌がかんばしくないと内向してしまい、調子を取りもどすのに時間がかかります。そんな時はあせらずゴロの体をなせていろいろ話かけては、のどの下や、わきの下に手をいれてくすぐってやるのです。しばらく



そんなことをつづけている間にほぐれて来て大声で笑いだし体もよく動かすようになり、そうなれば少々荒っぽいことしても平気で明るくなってきます。そのうちにラリも混ってレスリングを始め私の役目は終るようです。

ゴロとラリの体質は違う様で特に皮フ、毛質は特に違います。さわってみるとゴロの毛は細くやわらかで、ラリは色も茶色ぼく硬くあらい様です。それは個体差なのか、男と女の違いなのか、よくわかりません。その為かラリの皮フはゴロに比べると冬ひび割れしやすく、時々皮フが自然にめくれる様なことがあります。はと麦をあたえたり他の栄養剤をあたへても余り効果はなく、自然になおってしまうようです。

又、病気ではありませんが、ゴロは姿勢がよくて小さい時からあそんでいる間にカベや戸びらに強くあたって、いわゆる腰高のためもろに関節に当りヒザやヒジを痛めしばらくまげられない様なことも起ります。まあこれは元気のいい証掟なのかもしれません。今、ちょうどゴロはオ二次性徴の頭部の隆起が、出始め前頭部は陥没し後頭部は若干、盛り上りつつあるようです。これから2頭の体格はいちじるしく変わってくると思われます。今年で2頭は入園以来8年目10才になり、これからの成長が増々たのしみになつてきました。(飼育課 大野 尊信)

天王寺のどうぶつたち (2)

ゾウ①

今月は、みんなの大好きなゾウのおはなしです。

ゾウにはアフリカゾウとインドゾウの2しゅるいがあることは、ほとんどのみなさんが知っていると思います。天王寺どうぶつえんには今、3とうのゾウがいますが、3とうともインドゾウです。名まえは「はる子」「ゆり子」「ラニー・ひろ子」とい

ます。「はる子」はいちばんのおねえさんで、体もいちばん大きく、キバが少しみえています。「ゆり子」は「はる子」より少し小さくて、キバはみえません。そしていちばんのチビちゃん「ラニー・ひろ子」です。

今から34年前の昭和16年。そのころ天王寺には「トキワ」「ランプール」という2とうのインドゾウがいま

ました。どちらも大きなゾウでした。その年の12月8日、第2次世界大戦がはじまりました。せんそうはだんだんとはげしくなり、どうぶつのえささえも手に入れることがむずかしくなってきました。そのうえだんぼうのためのねんりょうさえも手に入らなくなりました。ゾウは南の国の生まれです。あたたかいところで育てようぶつです。そして体がとっても大きいですから、とてもたくさんえさをたべます。そんなゾウなのにえさをたくさんやることもできず、またあたたかくしてやることもできません。そのため次の年の17年、2とうの大きなインドゾウは1月と3月に、かわいそうにしんでしまいました。ちょうどみんなのおとうさんやおかあさんがみんなと同じ位のとしごろのことです。

えんのおじさんたちも、どうぶつのだいすきなこどもたちも、みんなとてもかなしみました。2とうのゾウのいなくなったどうぶつえんはとってもさびしくなりました。

2とうのゾウがしんだ次の年の昭和18年、西宮市の「はんしんパーク」がどうぶつえんをつづけることができなくなり、そこにいたゾウが天王寺にもらわれてきました。さびしかった天王寺に、またゾウがやってきてみんなとてもよろこびました。でもせんそうはおわるどころかますますひどくなってゆき、「ランプール」や「トキワ」がいたころよりも、



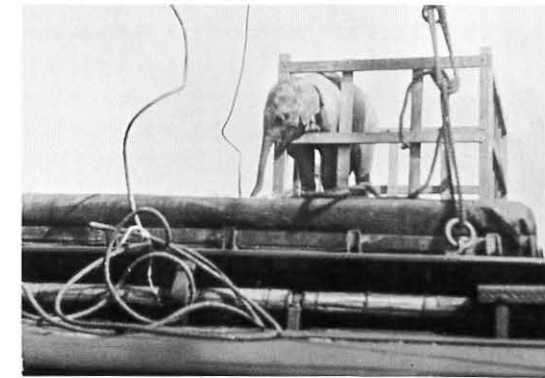
最近の春子、ゆり子 (中) ひろ子 (左から)

えさもねんりょうも、もつと手に入りにくくなってしまったのです。そのためせつかくやってきたゾウも、またまえからいたキリンもえいようしつちょうでしんでしまいました。かわりのゾウやキリンをみんなほしがったのですが、せんそうはもつともつとはげしくなつてきて、大阪にもそのうちかならずアメリカのひこうきがバクダンをおとしに来るようになるだろうということになってきました。もしどうぶつえんにバクダンがおちたら……。そして、火事になったら……。もしどうぶつたちを入れているオリがこわれてどうぶつたちがにげだしたらたいへんなことがおこるのは目に見えていました。にげだしたどうぶつが小さなキツネやタヌキならだいじょうぶでしょう。

しかし、それが大きなライオンやトラなら、また、どうもうなヒョウやオオカミだつたらどうなるでしょう。どうぶつたちはみんなよく知っているようにとても火をこわがります。火事がおこつて外へとび出したどうぶつたちは火をこわがつてとてもこうふんします。そんなどうぶつたちが町の中に出て、火事のためにげまわる人々の中にとびこんだりしたらどうなるでしょう。そのけつかは火を見るよりもあきらかなことです。そこで、せいふはかくちのどうぶつえんにもうじゅうをころしてしまうようにめいれいしました。ライオンやトラなどのもうじゅうは知らない人々はとてもどうもうでこわいどうぶつかもしれない。けれども、ながいあいだ、せわをしてきたしいくがかりのおじさんたちにはとてもよくなつています。またおじさんたちもそのライオンやトラをじぶんのこどものようにして、かわいがつて毎日せわをしています。そのおじさんたちのこどもをころせということとおなじことなのです。だからおじさんたちはなんとかもうじゅうたちをころさないですむように、えんちようさんやせいふのえらい人たちにいろいろとたのんでみました。でもやはりおじさんたちのおねがいは、きいてもらえず、ころさねばならなくなりました。おじさんたちはなみだを流しながら、えさの肉にドクをまぜてもうじ

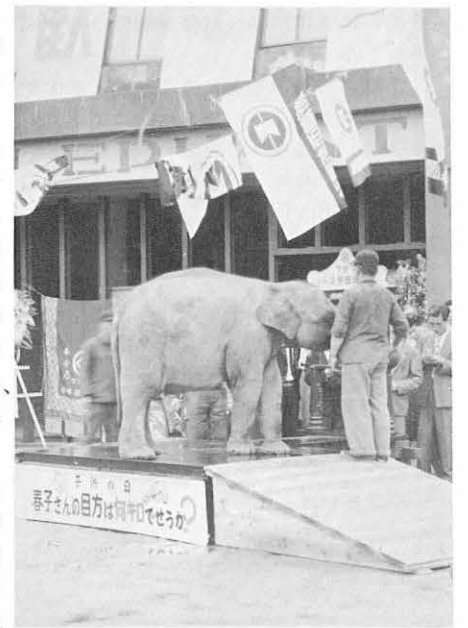
ゅうたちにやりました。何日も前からえさをもらつていなかったもうじゅうたちはとてもおなかをすかしていたので、とてもよろこんでその肉をたべました。そして、みんなくるしみながらしんでゆきました。せんそうのせいでくるしむずに死ぬくすりを手に入れることもできなかったのです。それをきいたこどもたちはとてもかなしみました。でもこのことをいちばんかなしんだのは、それまでもうじゅうたちをじぶんのこどものようにせわをしてきたしいくがかりのおじさんたちだつたでしょう。昭和18年10月から19年の3月までのあいだに10しゅるい、26とうのもうじゅうたちがしにました。19年の3月というとちょうど「はんしんパーク」からもらつてきていたゾウや、キリンがしんでしまった月です。もう天王寺どうぶつえんにはゾウもキリンもライオンもトラもいません。いるのはヤギやカモやアヒルだけでした。「あれやつたら、どうぶつえんどこがう。せいぶつえんや。」と、かげぐちをいわれたのはこのころのことです。

そして、昭和20年8月15日、ようやくせんそうはおわりました。。でもせんそうはおわたたのもの、たべものはままと同じくらい、手に入りにくく、きるものや、すむところさえもないといったありさまでした。そんなぐあい、さびしくなつたどうぶつえんのためにあたらしいどうぶつたちを手に入れるなど、とてもできませんでした。そのころ、天王寺どうぶつえんには120匹のどうぶつたちがいきましたが、それはウサギやブタやアヒル、ガチョウなどでした。いかめしい鉄のオリの中にはシエパードやざっしゅの犬がいれられていました。そんな犬さえもつづのひとはかうことができないといった時代だったのです。



春子が到着して船から下されるところ

せんそうがおわつて2、3年して、やっとみんなの心がだ



いぶおちつてきて、かわい

いどうぶつたちをみ

たいな

と思う

ようになつて

はじめて計量台にのつた春子

きました。そんなとき、みんながいちばんみ

たいな

と思つたのは、やはりあの大きな体で、長いハナと

やさしい小さな目をしたゾウでした。でもそのころ、

ゾウは日本中で名古屋にしかいませんでした。そこ

で、こどもたちのねがいをかなえるため「ゾウれっ

しゃ」がよういされました。そのれっしゃにのつて

東京や大阪のこどもたちは名古屋までゾウを見に出

かけました。何年かぶり

でゾウに会つたこどもたちは「平和の使い」のよう

なゾウを、せんそう中のくるしさをわすれて、く

いいるようにみつめました。ゾウを見つめているこ

どもたちのころはほんとうにしあわせだつたらうと思

います。

そして、いよいよ天王寺どうぶつえんにも昭和25年4月13日、ゾウがやってきました。それが「はる子」でした。「はる子」は、はるばる東南アジアの国、タイから17日間、船にゆられて、こどももおとなも、みんなくびをながくしてまっている大阪へ、4月13日のご

ご一時につきました。「はる子」はまだ3才で背の高さも150cmという、チビちゃんゾウでした。

つづく

(飼育課 長瀬 健二郎)

動物相談室(12)

今回の動物相談は鳥獣保護関係の問合せを特集してみました。

1 冬期、大阪にも水鳥はやって来ますか？

淀川でカモらしい鳥を見かけたが……

大阪に来る水鳥の種類を教えてください。

冬になると北方から多くの渡り鳥がやってきます。もちろん大阪にもいろいろな種類の水鳥が飛来しますが、市街地で市民の方々が、水鳥を見るのはごくまれでしょう。大阪市内での主な飛来地は淀川、新淀川、南港埋立地などに数多く見られるようです。

その他、大阪府下でも各所で水鳥が確認されています。ちなみに大阪府下に飛来する水鳥としては以下のようなものが確認されています。

ガン、ハクチョウ類なし、カモ類：オナガガモ、コガモ、トモエガモ、マガモ、カルガモ、ヒドリガモ、ハシビロガモ、オシドリ、ホシハジロ、キンクロハジロ、スズガモ（府自然保護課調べ）

この内、オナガガモ、コガモ、ヒドリガモがよく見られるようです。



2 府下で見られる野鳥はどの位あるのか？

日本産鳥類は約450種ほどありますが、その内大阪府下で今までに確認された鳥は約6割の260種ほどです。面積が狭く、人口も多い大阪府は、鳥にとっても住みにくい所だと考えがちですが、全国的にみてかなりの鳥類が認められています。これは海、山が近く、積雪がないなどの地理的好条件にめぐまれていることがあげられるかもしれません。

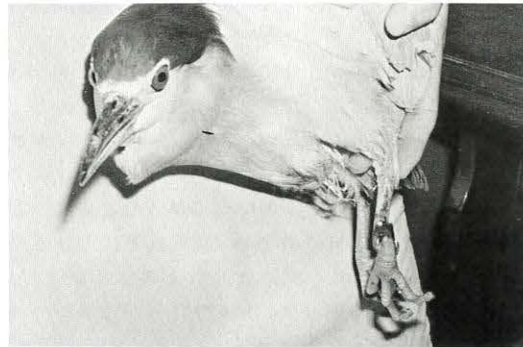
なお、大阪市の鳥はコマドリ、大阪府の鳥はモズです。

3 傷ついた野鳥を保護したが飼育することはできますか。

傷ついた野鳥を保護することは大いに結構なことなのですが、その逆に野鳥を傷つけておいて保護するようなかたちで捕えることは困ります。野鳥を飼育する場合、鳥の種類によっては飼養許可証などが

必要なものもあり、又、野鳥の飼育は非常にむずかしく、羽を折ったり、ひどい傷で今後野に放しても生きていけないなどという以外でしたら、山野に返してやるのが一番でしょう

当園にもいろいろな野鳥が保護されて来ます。一応、昨年(昭49. 1~12)の間に保護された野鳥の総数は112羽でした。その主な内わけはハト類24羽(ドバト16、キジバト6、アオバト2)オオミズギナドリ13羽、キジ類12羽(飼キジを除く)フクロウ類11羽(アオバズク7、フクロウ3、コノハズク1)、サギ類7羽(ゴイサギ5、チュウサギ1、アオサギ1)、シギ類6羽(ヤマシギ5、タシギ1、タマシギ1)、コジュケイ5、トビ5、ツバメ5、パン4などです。保護される原因は、栄養不良や寒さなどによる衰弱が一番多く38件、次いで骨折16件、打撲傷11件などです。ヒナのため巣から落ちた場合なども18件ありました。これらの内、無事傷がなおって健康になったものは放鳥しています。



4 イタチを捕獲したいが……

イタチが家の中を走り回ってその臭気がひどいとか、小鳥、ニワトリを殺されたなどとイタチをうらみに思う人がかなり居るらしく、イタチに関する質問だけでも昨年(昭49年)1年間に21件受け取っております。しかも住所を聞きますと大半が大阪市内だから驚きです。失われゆく自然にもめげず活躍？するイタチに一種の涼感を覚えますが、その迷惑をこうむっている人々には同情いたします。とにかくなんとかして捕獲したいということなのですが、大阪府下ではイタチは保護獣として扱われており、むやみに捕獲しようものなら法律違反になるわけです。従って府の自然保護課で捕獲許可をもらった上でなければ捕獲できないわけです。(動物相談は平日の3時~4時の間で電話(771-8402)で受付しています。)

(飼育課 宮下 実)

夢が広がるショッピング…… 近鉄がお届けします



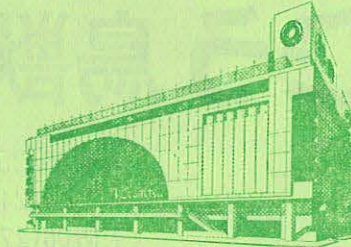
上本町近鉄 TEL.(06)779-1231



アベノ近鉄 TEL.(06)624-1111



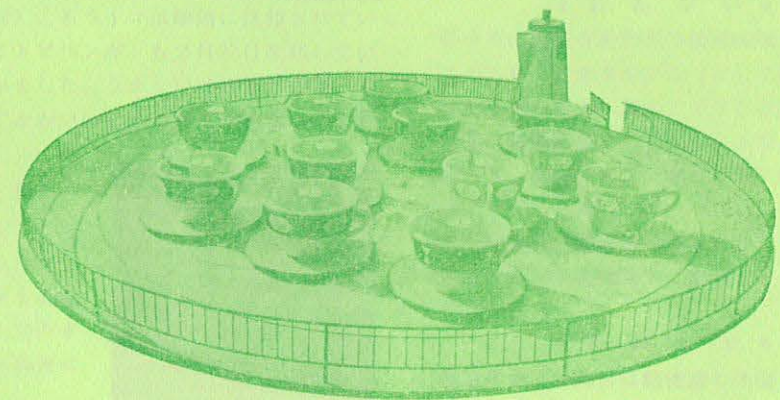
奈良近鉄 TEL.(0742)33-1111



東京近鉄



遊園施設委託経営・製作・販売



久竹 娛樂 株式会社

本社工場 大阪市西区南堀江通3-40
電話 大阪(06)541-3112・3938 番

世界の猫、小鳥と愛玩動物専門店

はく製製造卸・直輸入動物取扱い店
各国、犬種・シャム猫・ペルシヤ猫

大阪市南区心齋橋1丁目38

⊗ そごう 鳥獣部

そごう百貨店屋上 直通TEL

大阪06(252)5497
(241)9146
大阪06(271)2221
内線 2554

動物園ニュース

☆サンディエゴ動物園から

シンリンオオカミのプレゼント!

昨年末にアメリカ、サンディエゴ動物園よりシンリンオオカミ (*Canis lupus colombianus*) の寄贈の申し入れがありましたが、1月31日夜、伊丹空港に1つがい到着しました。



中獣舎のチョウセンオオカミの隣に翌日早速展示しましたが、チョウセンオオカミより1まわり以上

も大きく圧倒されそうです。(体重: オス38kg、メス28kg) 動物園生まれらしく非常におとなしく、さかんに人間の方へすり寄って来ます。これで当園にはこのシンリンオオカミ、チョウセンオオカミと、昨年中国より贈られたクロオオカミをあわせて3種類のオオカミがそろいました。

☆ケーブペンギンとイワトビペンギンの産卵

2月5日、ケーブペンギンが2コの卵を産んで抱卵しているのが確認されました。1コは惜しくも途中でダメになりましたが(無精卵)、もう1コは順調に抱卵されています。



一方イワトビペンギンも2月23日産卵しているのが認められました。うまくいけば3月中旬~4月初めにかけてかわいいヒナの誕生があるかもしれません。

☆寄贈動物

2月14日にキバタン1羽の寄付がありました。コバタンを1まわり大きくした大型のオオムで、早速小鳥舎に展示しました。



☆タンチョウヅルの同居

昨年8月、北京動物園よりお嫁入りしたタンチョウヅルは当園に居るオスのタンチョウと長らく金網越しに見合いをさせていましたが、2月5日より同居させ、仕切りの金網を取りはずしました。今のところ仲よく同居しており、うまくいけば6月頃には日中間のII世が誕生するかもしれません。



☆シュバシコウの巣材入れ

例年3月になると、水きん放養舎ではシュバシコウが巣作りを始め繁殖期に入るわけですが、その前に11ヶ所ある巣の内、7ヶ所の巣に柳の小枝を巣材として運びあげてやりました。こうして巣材を入れておいてやれば、シュバシコウも安心して産卵できるというものです。

* おねがい *

◎今年天王寺動物園の開園60周年にあたります。このため、記念事業の1つとして創立当初や戦前の資料を集めております。そうした昔の当園に関する写真、新聞記事、パンフレットなどの資料をお持ちの方は、恐縮ですが当園まで御一報いただけたらと存じます。(電話: 06-(771)-8402)

◎日曜祭日は駐車場が満車になります。マイカーをやめて他の交通機関でご来園下さるようお願い致します。

* お知らせ *

◎毎月第三月曜日は動物園の休園日です。3月は17日が休園日になります。

◎3月から閉園時刻が下記のように変わりますのでお知らせします。なお開園時刻は今までどおり9時半です。閉園時刻: 5時(切符売どめ: 4時半)

期間: 3月1日~10月30日

なきごえ 昭和50年 3月15日発行 (毎月1回15日発行) 第11巻第3号(通巻116号)

編集/大阪市天王寺動物園

発行人/大阪市天王寺動物園協会 和田辰巳

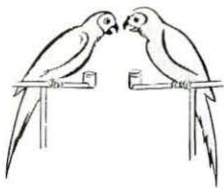
印刷所/株式会社 松村善進堂

〒543 大阪市天王寺区玉水町2

電話 大阪 (06)771-0201

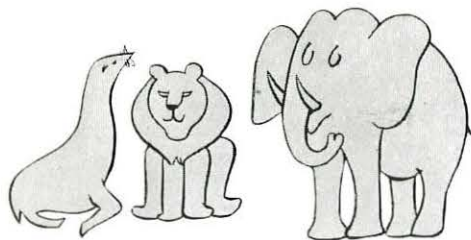
振替口座 大阪 37823

定価100円(送料共) 1年継続(12部)1,100円(送料共)



鳥獣輸入

全国動物園水族館御用達



- ・医学実験用動物
- ・愛玩犬、猫直輸入
- ・宣伝用、テレビ用、貸動物
- ・教材用鳥獣剥製販売
- ・原色世界雑類図鑑(34種1枚もの)要郵便券150円・鳥獣価格表100円

有限会社 吉川商会

本社 神戸市生田区中山手通三丁目二八番地

電話(078)221-8195・221-1517

飼育場 神戸市葺合区神仙寺通三丁目一番地

電話(078)241-3494



自然の
おいしさ

全糖

- 合成甘味料・合成保存料・合成糊料・合成着色料はいっさい含まれていません。



雪印ヨーグル

各140c.c.=90円

パイン・オレンジ・ストロベリー・フルーツカクテル

編集委員

小谷 潔・林 邦彦・大野 尊信・米田 敏光・樽本 勲・田上 勝・中川 道朗
農本 武志・深井 和美・東 政宏・宮下 実・橋本 一郎・長瀬健二郎